

1

問1 宗法 問2 墨家

問3 秦王政は史上初めて皇帝を称し、法家思想の影響のもと中央集権策を進めた。内政面では度量衡・文字を統一し、共通貨幣として半両銭を鑄造した。また、李斯の進言で焚書・坑儒を行って思想統制を図ったとされる。対外的には、匈奴に勝利してオルドスを回復し、ベトナム北部に南海郡を設置するなど勢力を拡大した他、長城の修築を行った。

問4 漢により弱体化させられた封建諸侯王は前2世紀半ばに呉楚七国の乱を起こしたが鎮圧され、武帝代に事実上の郡県制に回帰した。

問5 冊封体制

2

問1 ア アリー イ ムアール ウ スルタン エ ワッハーブ

問2 非アラブ人改宗者であるマワーリーに対する人頭税のジズヤを免除し、アラブ人にも地租であるハラージュを課した。

問3 十二イマーム派

問4 イクター制

問5 ニザーミーヤ学院

問6 マラッカ王国

問7 タージ=マハル

問8 リヤド

問9 大統領の名 サダト

条約の説明 エジプトはイスラエルを国家承認し、イスラエルは第3次中東戦争時にエジプトから奪ったシナイ半島の返還を約束した。

問10 先進国（主要国）首脳会議（サミット）

3

- 問1** 神聖ローマ皇帝の提唱で開催され、ローマの教皇を正統として教会大分裂を終わらせ、教会改革を主張するフスを異端宣告してベーメンの宗教紛争に対処したが、フス派はチェコ民族運動と結びついてフス戦争を展開した。
- 問2 研究者の名前** コッホ
キリスト教の創造論が動揺するとともに、生存競争や自然淘汰の概念が人間社会に応用されてスペンサーらの社会進化論が生まれた。
- 問3** エラスムス
- 問4** ワレサ（ヴァウエンサ）
- 問5** フランス外相タレーランが唱えた、フランス革命前の体制・領土を擁護する正統主義が基本原則とされ、ブルボン王政が復活した。また、スイスの永世中立が認められ、諸邦がゆるやかに結びついたドイツ連邦が成立した。
- 問6** 中距離核戦力全廃条約（INF 全廃条約）